

NPO 京都コミュニティ放送
第 138 回 番組審議会 議事録

開催日時：2020 年 3 月 31 日（火） 10：30～11：45

会場：ラジオカフェ事務所

出席委員：ジェフ・バーグランド 中村正 福井秀彦 隅井美沙子

欠席委員：安長幸音 岡本卓也 岡田芳宏

局側委員：松岡千鶴 藤本香（順不同敬称略）

ゲスト：「丸竹夷で唄って踊ろう」 番組オーナー 増田晶子

■審議番組： 「丸竹夷で唄って踊ろう」（毎月第 2・4 土曜日 10 時から放送の 6 分番組）

冒頭 番組オーナー増田さんから番組の説明があった。

自身はモダンバレエの舞踊家であり、舞踊を通じて健康な社会づくりに貢献したい。年齢問わずに唄って踊ることが出来る音楽として「丸竹夷と寺御幸」の通り名唄を、次世代にも語り継ぎたいという思いで番組を始めた。番組では通り名歌を聞いてもらった後、2 つの通りの由来など話している。

2020 年 3 月 24 日の放送を聞いて審議に入った。

- ・通りの知識を伝える事は意味がある。無限に内容が広がるのではないか。
- ・通り名をいれたラジオカフェのジングルを作ると良いのではないか。
- ・自分自身も「京小町踊り子隊」や「京野菜音頭」を作ったことがある。増田さんの「丸竹夷」はアレンジが自然な感じに仕上がっている。お寺や神社に奉納したら踊ってもらえる機会が増えると思う。
- ・色々な人たちの力を借りて今がある。（増田）
- ・踊りと合わせて動画を作ったらどうか。
- ・地域の盆踊りにこの曲をぜひ取り入れたい。
- ・道は普遍的な物。京都の歴史や生活と繋がっている。この番組を動画でなくラジオで聞いた場合を想像すると、ただ踊るだけでなく右、左上げてなど声を出しながら説明を入れると良いのではないか。言葉も丁寧さと親しみ易さをミックスするとリスナーが引き付けられる。
- ・多世代に後継繋がれば良い。

以上で審議を終了した。

この審議会の議事録は 2020 年 4 月 1 日から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の議事録は 2020 年 4 月 1 日からホームページで公開した。